

大分森林管理署交渉（全国林野関連労働組合大分森林管理署分会）  
議 事 要 旨

1 日 時 平成26年4月25日（木） 16:00～17:00（60分）

2 場 所 大分森林管理署 会議室

3 出席者

大分森林管理署

同

同

有村 孝一

有蘭 敏行

山崎 泉

署長

次長

総括事務管理官

全国林野関連労働組合大分森林管理署分会

同

同

同

川原 博

秋吉 勇二

井上 和也

委員長

副執行委員長

書記長

4 交渉事項

（1）超過勤務等に関わる労働条件について

（2）安全対策について

5 議事概要

（1）超過勤務等に関わる労働条件について

組合） 職員の超過勤務については、一般会計移行に伴い、グループ制となり併任は解消されたものの実質的には業務の複数担当など、実際の業務量は増加しているとともに、事務の煩雑化や事務処理方法がわかりにくいなど、余計に手間と人手が掛かり勤務条件が低下している状況にある。

また、業務が偏り特定の職員に集中し、このことが超過勤務の増加につながっているが、このような実態をどう考えているのか。

当局） 一般会計移行に伴い、これまでの各課・係制からグループ制となり、約半数の職員の異動がある中で、各種業務、打合せ・会議などに職員全員が協力して取り組んでいる。

担当者任せにせず、業務内容の把握を行い、業務が特定の者に集中しないよう目配り・気配りを行いながら、超過勤務が増加し職員の勤務条件が低下しないよう努めて参りたい。

（2）安全対策について

組合） 森林管理署長は「健康安全管理監督者」に位置づけられており、これまで同様に安全管理のトップとして、自ら先頭に立ち「管内から災害を絶対に出さない、

出させない」との決意で安全管理体制の充実・強化に取り組み安全確保を図るべきと認識しているがどうか。

当局) 安全対策については、今後とも、署長としての責任を自覚し、リーダーシップを発揮して安全管理体制の充実・強化を図り安全確保対策に努めて参る考えである。